

手術数でわかる「いい病院」 女性のがん・脳と心臓の病気

週刊朝日

「ポスト麻生に与謝野」

まさかの現実味

2008年ニュース選出し

「話題のあの人」30連発!

承子さまが危ない!

早大大麻

コネクション

12 26

2008
3 5 0 円

2009年の雇用 株価 為替 金利 はこうなる!

「700万人失業」 の衝撃

竹中平蔵

日本沈没の
日は近い

心カテーテル治療 全国ランキングトップ30

順位	病院名	所在地	治療数	ステント使用 (うちDES)	緊急
1	小倉記念病院	北九州市小倉北区	2565	1951(551)	418
2	千葉西総合病院	千葉県松戸市	2133	1961(1586)	401
3	新東京病院	千葉県松戸市	1938	1889(1692)	209
4	倉敷中央病院	岡山県倉敷市	1474	1199(1007)	416
5	仙台厚生病院	仙台市青葉区	1420	1394(372)	400
6	豊橋ハートセンター	愛知県豊橋市	1285	1009(825)	287
7	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	埼玉県熊谷市	1137	1052(999)	418
8	徳島赤十字病院	徳島県小松島市	1031	984(704)	259
9	心臓病センター榊原病院	岡山市	999	973(858)	184
10	札幌東徳洲会病院	札幌市東区	982	769(545)	75
11	国立循環器病センター	大阪府吹田市	954	858(615)	225
12	高瀬クリニック	群馬県高崎市	934	847(280)	96
13	高井病院	奈良県天理市	864	742(575)	183
14	土谷総合病院	広島市中区	861	741(528)	150
15	よつば循環器科クリニック	松山市	856	748(651)	16
16	浦添総合病院	沖縄県浦添市	837	729(375)	133
17	宮崎市医師会病院	宮崎市	823	748(563)	232
18	東宝塚さとう病院	兵庫県宝塚市	818	736(578)	371
19	岐阜市民病院	岐阜市	817	651(116)	75
20	所沢ハートセンター※	埼玉県所沢市	809	721(390)	218
21	湘南鎌倉総合病院	神奈川県鎌倉市	807	743(471)	115
22	みやぎ北部循環器科	宮城県大崎市	805	589(231)	118
22	熊本中央病院	熊本市	805	662(237)	100
24	富士病院	静岡県御殿場市	797	372(311)	110
25	福岡徳洲会病院	福岡県春日市	791	720(413)	262
26	岡村記念病院	静岡県清水町	782	689(638)	207
27	桜橋渡辺病院	大阪市北区	781	733(570)	214
28	大垣市民病院	岐阜県大垣市	775	690(361)	173
29	市立広島市民病院	広島市中区	752	710(683)	254
30	兵庫県立姫路循環器病センター	兵庫県姫路市	743	710(512)	262

※は2008年12月1日に「所沢ハートクリニック」から改称

むずかしい症例も数多く治療する心カテーテル治療の名手だ。

取材当日、検査用ベッドに横たわったのは47歳の男性。以前に1カ所、心カテーテル治療をしている患者で、別の場所に新たな狭窄（血管が狭くなること）の可能

性があるため検査に訪れた。胸部の画像が映るモニターを凝視していた鈴木医師は、「まだ心配いらんわ。治療してもいいでね」と患者にやさしく語りかけ、治療には至らなかった。

「治療をするかしないかは、患者さんにとって大きな問

題です。必要な治療はしないことも大切です」（鈴木医師）

治療をする条件は、病変部の形態、心機能、患者の年齢や運動能力のほか、あらゆる点を精査して決めるべき、と鈴木医師は主張する。

心カテーテル治療について、ここ数年、医師の間で議論になっているのが、「薬剤溶出ステント（DES）」の是非だ。

従来のステントは、血流を再開させても約3割は再び血管内が狭くなる再狭窄が起こる。だが、免疫抑制

剤などの薬をしみ込ませたDESを使うと10%以内に防げるといふ。2004年には保険適用になった。

しかし、20位の所沢ハートセンター院長の桜田真己医師はこう話す。

「DESは、血栓を予防する抗血小板薬を飲み続ける必要があるもので、服用中は出血しやすくなり、急な手術になった場合に困るので。個々の患者さんの状況に応じて使わなければなりません。きちんと説明することで、万能ではないことを伝えるべきです」

同院の07年のDES使用率は約54%だ。再狭窄と血栓症の両方の危険性のバランスを考えると大切だという。

治療の選択肢が増えるからこそ、患者の利益を第一に考え、最良の治療を提示してくれるような態勢が求められる。その点では、外科と内科が協力しているかどうか、病院選びのポイントになる。

ライター・伊波達也

【表の見方】厚生労働省が届け出義務を課す「経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術」が200例以上の医療機関を対象に調査し、心カテーテル治療の治療数（2007年1年間）で並べた。ステント使用症例数（うちDES使用）を記した。治療数はのべ患者数。データは2008年12月10日現在。

心臓手術 全国ランキングトップ30

順位	病院名	所在地	手術 総数	冠動脈バイパス (うちオフポンプ)	複合 冠動脈 バイパス術	弁膜症
1	榊原記念病院	東京都府中市	1250	179(163)	111	272
2	国立循環器病センター	大阪府吹田市	736	120(116)	43	161
3	順天堂大学順天堂医院	東京都文京区	526	167(166)	41	150
4	小倉記念病院	北九州市小倉北区	488	232(223)	38	143
5	大和成和病院	神奈川県大和市	459	194(165)	48	176
6	福岡市立こども病院・感染症センター	福岡市中央区	450	0	0	0
7	岸和田徳洲会病院	大阪府岸和田市	440	216(121)	55	94
8	心臓病センター榊原病院	岡山市	417	120(68)	38	155
9	自治医科大学さいたま医療センター	さいたま市大宮区	401	127(99)	26	121
10	岩手医科大学循環器医療センター	盛岡市	399	107(107)	33	87
11	新葛飾病院	東京都葛飾区	397	201(176)	42	92
12	東京女子医科大学病院	東京都新宿区	372	56(32)	4	68
13	近畿大学奈良病院	奈良県生駒市	366	157(11)	39	64
14	市立静岡病院	静岡市葵区	338	126(113)	23	105
15	近畿大学病院	大阪府大阪狭山市	324	90(28)	17	93
16	慶応義塾大学病院	東京都新宿区	322	42(39)	23	90
17	埼玉医科大学国際医療センター	埼玉県日高市	317	93(91)	10	51
18	兵庫県立姫路循環器病センター	兵庫県姫路市	312	90(34)	57	95
19	日本大学板橋病院	東京都板橋区	307	122(0)	21	51
20	九州厚生年金病院	北九州市八幡西区	300	82(77)	5	47
21	名古屋第一赤十字病院	名古屋市市中村区	297	100(41)	21	62
22	新東京病院	千葉県松戸市	292	66(51)	55	109
23	千葉西総合病院	千葉県松戸市	290	93(17)	0	45
24	倉敷中央病院	岡山県倉敷市	285	83(64)	50	90
25	自治医科大学病院	栃木県下野市	283	32(27)	12	88
25	群馬県立心臓血管センター	前橋市	283	85(23)	17	104
27	心臓血管センター北海道大野病院	札幌市西区	271	90(90)	36	108
27	葉山ハートセンター	神奈川県葉山町	271	80(23)	36	112
29	市立広島市民病院	広島市中区	265	41(23)	13	45
30	金沢大学病院	金沢市	263	107(107)	17	58

前出の岡林医師は話す。「本来なら、人口100万人に対して、500例ぐらい手術をこなせる病院を地域ごとに拠点化するのが理

想だと思っています。治療成績の向上と同時に、若い医師の研鑽という面においても、心臓手術をする施設の集約は重要なのです」

日本胸部外科学会など3学会では、心臓血管外科専門医認定機構をつくり、修練施設を認定している。基幹施設は心臓血管外科

手術が3年間平均して100例以上であり、修練責任者としていくつかの条件を満たした医師が1人以上常勤していることが条件とな

っている。専門医が研鑽を積む施設ということだが、それは心臓手術の施設を集約化していくための施策であると、複数の医師は語る。

条件によっては心カテーテル術

虚血性心疾患に対するもう一つの治療法が、カテーテル(細管)を使う心カテーテル治療(経皮的冠動脈形成術「PCI」)である。X線装置で、胸の透視画像を見ながら、局所麻酔で、手首などからガイドカテーテルを入れ、ガイドワイヤを病変部に固定する。そして血管を広げるステントという網状の金属の筒を、血管内を広げて埋め込み、血流の流れをよくする方法が代表的だ。

6位(次頁の表参照)の豊橋ハートセンターは、東海地区の心臓血管疾患専門病院だ。全国の病院から依頼される難症例にも対応し、院長の鈴木孝彦医師は、慢性的に血管が詰まっている

【表の見方】厚生労働省が届け出義務を課す「冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓を使用しないものを含む)及び体外循環を要する手術」が70例以上の医療機関を対象に調査し、心臓手術の総数(2007年1年間)でランキング。複合冠動脈バイパス術は、弁膜症手術等を同時にしたもの。データは2008年12月12日現在。